

令和4年播種（令和5年産）麦類作況試験生育状況（古川農試）〔12月15日調査結果〕

1. 供試品種および耕種概要（中旬区・下旬区共通）（中旬播種区）

供試品種	早生	中生
六条大麦	シュンライ	ミノリムギ
小麦		シラネコムギ 夏黄金

- ・土づくり肥料等：粒状苦土石灰 6.0 kg/a
- ・排水対策：暗渠および弾丸暗渠
(ほ場長辺方向 5m×ほ場短辺方向 2.5m 間隔)
- ・ほ場条件：沖積埴壌土 転換初年目(前作水稻)

- ・播種期：10月19日
 - ・播種量：0.9 kg/a(ドリル播き, 条間 25 cm)
 - ・施肥：尿素磷加安 777 号
(N : 0.8 kg/a, P205 : 0.8 kg/a, K20 : 0.8 kg/a)
- (下旬播種区)
- ・播種期：10月31日
 - ・播種量：1.0 kg/a(ドリル播き, 条間 25 cm)
 - ・施肥：(中旬播種区と同じ)

2. 気象概況〔10月～12月上旬〕(表1, 図1)

- ・平均気温は、10月上旬、10月下旬、12月上旬は低温、11月中旬～下旬は高温となった。
- ・降水量は、11月中旬はまとまった降水があつて多雨となったが、期間全体として少雨で推移した。
- ・日照時間は、10月下旬～11月下旬は多照となり、期間平均でも多照傾向となった。

表1 気象経過(10月～4月中旬)古川アメダス

	平均気温		積算降水量		積算日照時間	
	本年(°C)	平年差(°C)	本年(mm)	平年比(%)	本年(hr)	平年比(%)
10月上旬	15.5	-0.6	45.0	94	26.8	64
10月中旬	14.7	0.8	2.5	6	38.7	85
10月下旬	10.4	-1.5	3.5	8	71.5	140
11月上旬	9.6	-0.1	0.5	3	57.9	121
11月中旬	8.1	0.7	7.0	32	61.3	147
11月下旬	8.6	3.0	59.0	266	47.3	112
12月上旬	3.3	-0.5	6.0	31	33.4	84
期間合計	70.2	1.8	123.5	440	336.9	754
期間平均	10.0	0.3	17.6	63	48.1	108

注1) 気象庁：古川アメダスデータから引用
注2) 平年差(比)は古川アメダス平年値データとの比較

3. 生育概況

1) 播種・出芽状況(表2)

- ・中旬播種区の出芽日数は大麦・小麦ともに10日で平年並だった
- ・下旬播種区の出芽日数は大麦・小麦ともに13日で平年より1日遅かった。
- ・出芽揃いは、大麦と小麦「シラネコムギ」は「良」で、小麦「夏黄金」が「中」だった。

2) 12月13日現在の生育状況(表3)

- ・中旬播種区の生育量は、大麦・小麦「シラネコムギ」とも平年を上回り、越冬前の目標生育量に達した。小麦「夏黄金」は、まだ目標生育量に達していない。
- ・下旬播種区は、大麦、小麦とも草丈が平年並～平年より長く、莖数は大麦・小麦「夏黄金」で平年よりやや少なく、小麦「シラネコムギ」でやや多かった。大麦、小麦とも葉数は平年並だった。分けつは始まっているが、越冬前の目標生育量には達していない。

3) 幼穂長及び幼穂分化程度(表4)

- ・中旬播種区の大麦の幼穂長は 0.6～0.8mm, 小麦は 0.2mm で、平年よりやや長い～長かった。
- ・下旬播種区の大麦の幼穂長は 0.2～0.3mm, 小麦は 0.1mm で、平年よりやや多い～長かった。
- ・12月13日現在、いずれの播種期・品種も、幼穂形成始期には達していない。

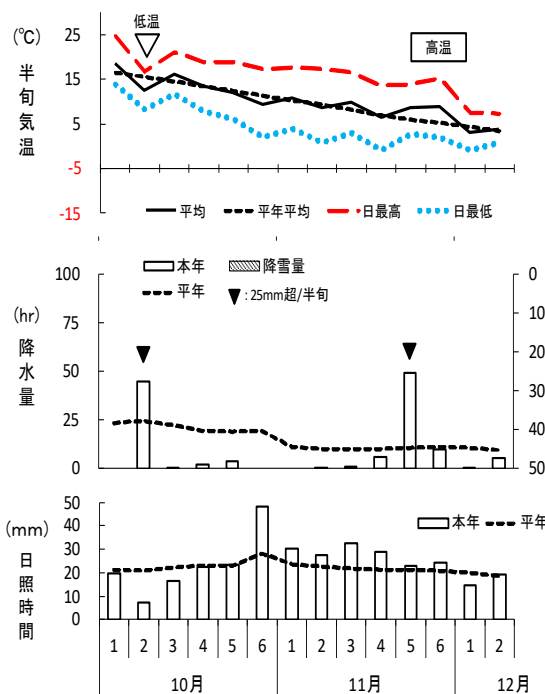


図1 気象経過 古川アメダス

表2 出芽状況

	品種	区別	播種期	出芽期	出芽日数			出芽良否
					本年	前年差	平年差	
大 麦	シュンライ	中旬播種区	10/19	10/29	10	0	0	良
		下旬播種区	10/31	11/13	13	3	1	良
	ミノリムギ	中旬播種区	10/19	10/29	10	0	0	良
		下旬播種区	10/31	11/13	13	3	1	良
小 麦	シラネコムギ	中旬播種区	10/19	10/29	10	-1	0	良
		下旬播種区	10/31	11/13	13	4	1	良
	夏黄金	中旬播種区	10/19	10/29	10	-2	0	中
		下旬播種区	10/31	11/13	13	3	1	中

注1) 出芽日数: 播種翌日から出芽期までの日数。

注2) 出芽良否: 出芽率 80%以上を「良」、60%以下を「不良」、その中間を「中」とする。

注3) 中旬播種区の平年値は、過去7か年中の最高値と最低値を除いた5か年分の平均値。

注4) 「夏黄金」の中旬播種区は平成 28 年播種から、供試のため、平年値は過去5か年の平均値。

注5) 下旬播種区は平成 29 年播種から供試のため、平年値は過去5か年の平均値。

表3 生育状況

	品種	区別	草丈(cm)			茎数(本/m ²)			葉数(枚)		
			本年	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年差	平年差
大 麦	シュンライ	中旬播種区	11.1	96	101	687	116	125	5.4	0.1	1.1
		下旬播種区	7.2	90	101	237	93	88	3.1	0.0	0.2
	ミノリムギ	中旬播種区	12.8	102	111	756	131	144	5.2	-0.1	0.5
		下旬播種区	8.3	100	107	243	98	90	3.2	-0.1	0.3
小 麦	シラネコムギ	中旬播種区	12.6	99	105	898	169	204	5.3	0.1	0.4
		下旬播種区	12.1	116	125	233	92	107	3.4	-0.3	0.2
	夏黄金	中旬播種区	9.9	85	95	308	81	79	5.2	0.7	0.6
		下旬播種区	9.6	113	118	179	94	90	3.2	0.0	0.2

注1) 中旬播種区の平年値は、過去7か年中の最高値と最低値を除いた5か年分の平均値。

注2) 「夏黄金」の中旬播種区は平成 28 年播種から、供試のため、平年値は過去5か年の平均値。

注3) 下旬播種区は平成 29 年播種から供試のため、平年値は過去5か年の平均値。

注4) 越冬前目標生育量: 葉数4~5枚、分けつ1~2本、茎数 400~500 本/m²。

表4 幼穂長及び幼穂分化程度

	品種	区別	幼穂長(mm)			幼穂分化程度	幼穂形成始期(月/日)		
			本年	前年比(%)	平年比(%)		本年	前年	平年
大 麦	シュンライ	中旬播種区	0.8	128	125	VII	-	2/26	2/1
		下旬播種区	0.2	118	87	V未満	-	3/14	3/6
	ミノリムギ	中旬播種区	0.6	116	109	VI	-	3/2	2/12
		下旬播種区	0.3	150	125	V未満	-	3/16	3/7
小 麦	シラネコムギ	中旬播種区	0.2	168	134	V未満	-	3/24	3/7
		下旬播種区	0.1	127	144	V未満	-	3/30	3/23
	夏黄金	中旬播種区	0.2	179	106	V未満	-	3/26	3/10
		下旬播種区	0.1	106	97	V未満	-	3/30	3/24

注1) 中旬播種区の平年値は、過去7か年中の最高値と最低値を除いた5か年分の平均値。

注2) 「夏黄金」の中旬播種区は平成 28 年播種から、供試のため、平年値は過去5か年の平均値。

注3) 下旬播種区は平成 29 年播種から供試のため、平年値は過去5か年の平均値。

注4) 幼穂分化程度: V期未満は省略。

注5) 幼穂形成始期: 幼穂長1mm に達した日。